

## 片岡親一氏 横井時敬先生弔辞

校友總代弔辞

謹みて恩師東京農業大學長正三位勳一等農學博士横井時敬先生の靈前に日す、先生は我が國農界の先覺者にして帝國大學を始め苟くも農學に關係あるものは教育上實業上將た政治上何れを問はず先生の薰陶と恩顧とを受けざるものなく殊に生等の母校東京農業大學の完成に盡瘁せられしことは筆舌の能く盡し得る所にあらず母校の前身たる育英農學科の東京農學校となりて大日本農會の經營に移りてより大學令に據る東京農業大學となりし今日に至るまで三十有餘年の苦心慘憺を以て生等を薰陶し給へる鴻恩は實に慈父の愛兒に於けるが如きを覺ゆ生等今日社會の一隅に伍して偶々學生當時を追懷するの時感窮まりて措くこと能わざるものあり然るに先生今春以來健康勝れず七月に入りて病重しと聞き驚愕極りなく日夜御平癒を祈ること切なりしも空しく遂に幽明境を異にし再び温容に接する能はざるに至る嗚呼哀しき哉然りと雖先生多年奮勵努力の結晶として殘されたる母校と生等に垂れ給へる教訓の精神とは亡びんとして亡びず忘れんとして忘るゝ能はず生等深く先生の遺訓を腦裡に肝銘し鴻恩の萬一に報ひんことを期す在天の靈冀くは照鑑を垂れ給はらんことを茲に四千八百有餘の校友を代表し衷情を披して弔詞を上る

昭和二年十一月四日

東京農業大學校友總代（東京農業大學卒業生總代）

片岡親一

参考資料：『農大新聞』第十五號、昭和二年十二月一日

『大日本農會報』第五百六十五號、p.81、昭和二年十二月十五日